



しかし、過熱による火災の危険性も! 自治体のルールに従って捨てましょう!



## 【使用の際のポイント】

- (1)強い衝撃や圧力を加えないようにしましょう
- (2) 高温になる場所では使用・保管しないようにしましょう
- (3) 充電は、安全な場所で、なるべく起きている時に行いましょう
- (4) 異常を感じたら使用を中止しましょう
- (5) 発火した時はまず安全を確保し、できれば大量の水で消火しましょう
- (6) 製品情報、リコール情報を確認しましょう
- (7)公共交通機関では、持ち込みルールを守りましょう

## 【廃棄の際のポイント】

- (1) リチウムイオン電池が使用されているかを確認しましょう
- (2) リサイクル可能なものは、リサイクルしましょう
- (3) 廃棄方法を確認して、廃棄しましょう
- (4) 廃棄する前にはなるべく電池を使い切りましょう

## リチウムイオン電池火災に伴う動画

## 「住宅における電気火災に注意」

(https://www.fdma.go.jp/publication/movie/juutaku\_bouka/items/r06\_denkikasai\_jyuden\_3m.mp4)

